

本科 1月29日(木)

第60・61回講座 「房総の民俗」

講師 田村 勇氏 (前館山市文化財審議会委員)

日時 1月29日(木) 10:00~15:00

場所 渚の駅たてやま 会議室 (渚の博物館・館山市立博物館分館)

テーマは、房総の漁撈伝承とその歴史・塩と日本人

南房総に移り住み、永年にわたり房総の漁撈文化について研究される田村勇講師による「房総の民俗」の講座が館山市の渚の博物館で行われた。午前の講座では、房総の神話や伝説などをもとに、黒潮に乗って渡来した人々によって形成された房総の漁撈文化の伝承とその歴史が紹介された。そして午後の講座では、房総の神社などで見られるシヨバナ(潮花) 供えやシヨマツリ(潮祭り)、シオフミ(潮踏み)、盛り塩などの風習が紹介され、海の幸のシンボルとされる塩と漁撈文化との係わりや塩と日本人の人生観との深い係わりを学ぶ講座となった。



館山市の渚の博物館における田村講師の「房総の民俗」の講義風景。



最後に塩を歌った万葉集の句が紹介され、日本人の生活文化の中での塩の大切さが説かれた。



冬晴れの屋上デッキで、遠方に雪を被った富士山を眺めながらの昼食風景。



講座終了後、木造漁船や漁撈用具が展示された博物館を田村講師に案内していただきました。